



よ坊さんだより

▼24▲

ットがあります。歯科医院で型取りをして個人に合わせ作るものは、費用が少しかかりますが、ピッタリと合うので効果が期待できます。歯科医院でご相談ください。

近年、むし歯による歯の喪失は大きく減少してはいますが、学校管理下での事故では全傷害のうち約2割が歯・口のけがとなっており、大きな課題となっております。バスケットボール、バレーボール、野球、サッカー、ラグビー、テニスなどで一瞬にして歯を失うことは、子どもたちにとっては、子どもたちのこのと身体に大きなダメージを残します。そういう経験

不幸にも歯が脱落した場合には、適切に対応すれば元に戻せる場合があります。そういった「外傷時の対応マニュアル」と、抜けた歯を24〜48時間は良い状態に保てる「歯の救急保存液」を京都府内の公立の小

歯・口の外傷予防

マウスガードで安心感

が多いですが、適切なマウスガードを装着すれば予防することができます。

をさせないためにも、コンパクトスポーツやハードなスポーツでは装着することをおすすめします。

配布しておりますので、各学校で有効利用してもらいたいと思います。

マウスガードを装着する

マウスガードの市販のもの

（京都府歯科医師会 学校歯科担当理事 芦田完）

と、歯・口のけが、顎の骨折、顎関節のけが、脳しんとうなどの予防や軽減に役

外れやすいといったデメリット

科医師会のイメージキャラクターです。

学校、中学校、高等学校、総合支援学校、全658校に

＊「よ坊さん」は日本歯